

令和4年11月24日

大山町議会議長 米本隆記様

大山町議会議員 近藤 大介

令和4年度大山町議会議員派遣報告書

1	日時	令和4年10月28日(金)～29日(土)
2	派遣先	日本女性会議 in くらよし (会場: 倉吉未来中心ほか)
3	目的	女性を取り巻く課題の解決策を探り、参加者相互の交流の促進や情報のネットワーク化を図るため
4	大会概要	<p>一日目【分科会】</p> <p>前半(近藤は2に参加)</p> <p>分科会1 (SDGs) 未来創造コンテスト～高校生が夢をかなえる第1歩～</p> <p>分科会2 (性の権利と健康) 「性(いのち)の権利を伝えたい」をカタチにするには～自分の心とからだを大切に作る～</p> <p>分科会3 (いきがい) くらよし版♪人生会議</p> <p>後半(近藤は4に参加)</p> <p>分科会4 (女性の活躍) 女性が望む道を歩むためには …池田幸恵議員がプレゼン参加</p> <p>分科会5 (防災) 避難行動要支援者について知る</p> <p>分科会6 (子どもの権利) 障がいのあるなしに関わらず共に学ぶ共に育つ</p> <p>分科会7 (ネットフォーラム) アバターでコミュニケーション</p> <p>分科会8 (ワークライフバランス) ジェンダーバイアスフリーの家事参画</p> <p>分科会9 (健康とまちづくり) ウェルネスウォーキング</p> <p>二日目</p> <p>【開会式】</p> <p>大会長: 広田一恭 倉吉市長、実行委員長: 田中響 鳥取看護大学教授 来賓: 平井伸治 鳥取県知事、福谷直美 倉吉市議会議長</p> <p>【基調報告】</p> <p>「男女共同参画に関する最新状況について」(岡田恵子 内閣府男女共同参画局長)</p> <p>【特別講演】</p> <p>「だれもが生き生きと輝くために、私たちが考えるジェンダー平等」 上地雄輔 (俳優/タレント)、秀ノ山親方 (元大関・琴奨菊)</p>

		<p>【記念シンポジウム】</p> <p>「弱者が弱者のままで尊重される社会とは？」</p> <p>パネリスト：井端実優・延東佳音・小嶋蒼空（鳥取大学地域学部地域創造コース）</p> <p>：上野千鶴子（東京大学名誉教授）</p>
5	まとめ	<p>大会は、性別に関わらず「だれもが共に笑顔になれる社会」を作ることを目指し実施され、全国から千数百名の参加があった。</p> <p>初日の分科会では、男女共同参画やジェンダー平等の視点から、様々な社会の課題について、問題提起や共有化が図られた。</p> <p>基調報告では、岡田恵子内閣府男女共同参画局長から、男女共同参画の取り組みの重要性と、女性の経済的自立や男性の育児参加の推進など国の施策（女性版骨太の方針 2022）について説明があった。</p> <p>記念シンポジウムでは、鳥取大学の3人の女子大学生が、自身が体験したり見聞きした女性としての生き難さをもとに、弱者が弱者のまま尊重される社会について発表し、上野氏が「我慢しない女が世の中を変え、社会全体で当然の権利として認められるようになった。」などとコメントした。</p> <p>少子高齢化が進む中、近年、若い女性が地方から大都市へ流出する傾向があると言われている。</p> <p>地域の持続的な発展のためには、女性が生き生きと生活できる環境が重要であり、男女共同参画の推進が地域の重要課題であることを改めて認識させられた。今後、本町の施策に生かしていきたい。</p>